

Kanji Vocabulary

The Secret of Advanced Japanese

Volume 1

 *Tokyo Tech X*

Let's learn Kun Readings of Kanji



Hilofumi Yamamoto

Ph. D. in Linguistics

訓読み漢字の語彙学習: 上級への道 Volume 1



Un Bar aux Folies-Bergère
1895 by Édouard Manet (1832–1883)

はじめに

本書は edX MOOCs 東京工業大学オンライン教育開発室による日本語の教科書である。言語の勉強にはコツがあります。詳細なところにこだわらないことである。どうしても良いと考えることに慣れることも必要である。自転車の構造をいくら勉強しても、自転車には乗れない。自転車の構造を知らないで自転車に乗っている人はたくさんいる。自転車を見ているだけでは、自転車に乗れない。とにかく自転車に乗らなければ、乗れるようにはなれない。やってみよう。



山元啓史

東京工業大学教授

目次

第 1 章	さあ、はじめよう	1
第 2 章	解説編	3
付録 A	推薦するもの	11
付録 B	配布資料	13

第1章

さあ、はじめよう

今の常用漢字表は、2010年11月30日に平成22年内閣告示第2号として告示されて、2136字／4388音訓〔2352音・2036訓〕から成る漢字の一覧表である。2000程度の漢字のうち、1字の訓読み漢字で3音節以上を持つものは、100あまりしかない。訓読みは、日本古来からある単語の発音で、外来語にはない音である。古くからあり、現在でも話しことばではよく使われる。

第2章

解説編

2.1 訓読みの練習

第1日目

1. 銀行は信用を商う商売だ。
2. 今月の国立博物館の催し物はミレー展だ。
3. 名前の傍らには読み仮名を振ってください。
4. お肌に潤いを与える化粧水を使っている。
5. 父は広島で農業を営んでいる。
6. 国を訴えて損害賠償を求めた。
7. 祖父を敬う心。
8. 来年の運勢を占う。
9. 簡単な装置を携えて現地へ出発した。
10. 犬と戯れて一日中過ごした。

第2日目

1. 昨夜の食事を温めて食べる。
2. 重い病気を患う。
3. 寒いのでエアコンで、部屋を暖める。
4. 子供を正しい道へ導く。
5. 態度を改める。
6. 税金を免れる。
7. 本を著す。
8. 瞬く間に終わってしまった。

9. 入学して以来、その学生は一度も姿を現さない。
10. 一万円で生活のすべてを賄う。

第3日目

1. 義務を怠る。
2. 人を陥れる。
3. 人々を脅かす兵器。
4. 輝く未来。
5. 実験を試みる。
6. 光を遮る。
7. 現役を退く。
8. 嘘について唆す。
9. よい香りが漂う。
10. 来月1日装いも新たに開店いたします。

第4日目

1. 味を調える。
2. 財産を蓄える。
3. 子供の時の懐かしい思い出。
4. 対戦相手を侮って試合に負けた。
5. 偽りの善意を偽善という。
6. 注意を促す。
7. 旗を翻す。
8. 賢い方法を取る。
9. 従来 of 常識を覆す。
10. 悪臭が漂う。

第5日目

1. 犯罪者に慰めの言葉はあるか。
2. 政治家を志して東大に進学した。
3. 新しい任地へ赴く。
4. 失礼な言葉を慎む。
5. 醜い姿を見せたくない。
6. 甚だしい誤りを犯す。
7. 不公平な扱いに憤る。
8. 厳かな儀式。
9. 麗しい黒髪。
10. 勉強を妨げるノイズ。

第6日目

1. すべてを一万円で賄うのは難しい。
2. 合格して喜んだ。
3. 注文を承る。
4. 強い風と雪を伴う冬の天気。
5. この花からは芳しい香りがする。
6. 服が破れたので、繕ってもらった。
7. 尊い命を失う。
8. 家賃が滞ってしまった。
9. 過去の自分を顧みる。
10. その理由の正当性を疑う。

第7日目

1. 山の頂に到着する。
2. 自分で自分を戒める。
3. 不足を補う。
4. 体力が衰える。
5. 栄養が偏る。
6. 刺繍を施す。
7. 損失を被ることはないだろう。

8. 圧政に虐げられた。
9. 考え方が幼い。
10. 鋭い指摘を受ける。

第8日目

1. 依頼を断る。
2. お亡くなりになった方々を弔う儀式
3. 大勢の人の前で、辱められた。
4. 教養を培う。
5. 旗を翻す。
6. 日本で珍しい鳥を見た。
7. 罪を償う。
8. 世の中驚くことばかり！
9. 首相は潔く身を引くべきだ。
10. 先生に来週の予定を伺っておきます。

付録 A

推薦するもの

学習リソース

1. Dictionary: Japanese: A Comprehensive Grammar
2. Corpus: Japanese-English Bilingual Corpus of Wikipedia's Kyoto Articles

付録 B

配布資料

B.1 学習すべき漢字の一覧表

1. 読み方と書き方をチェックするシート 4 ページ分である。
2. 今時、書き方をチェックする必要はないだろう。
3. 1 回 10 の例文で、8 回で終わる。
4. 行頭には□を付し、不正解のときにはチェックをつけるとよい。
5. チェックには「正」を一画ずつ書いて、「正」で 5 回間違えたことがわかるようにするとよい。
6. 間違えた回数の多い漢字から復習するとよい。
7. 間違えてもいない漢字に学習時間を使うのは無駄である。

訓読みの練習

東京工業大学 山元啓史

■下線部分の漢字の読み方を書きなさい。

第1日目

1. 銀行は信用を商う商売だ。
2. 今月の国立博物館の催し物はミレー展だ。
3. 名前の傍らには読み仮名を振ってください。
4. お肌に潤いを与える化粧水を使っている。
5. 父は広島で農業を営んでいる。
6. 国を訴えて損害賠償を求めた。
7. 祖父を敬う心。
8. 来年の運勢を占う。
9. 簡単な装置を携えて現地へ出発した。
10. 犬と戯れて一日中過ごした。

第2日目

1. 昨夜の食事を温めて食べる。
2. 重い病気を患う。
3. 寒いのでエアコンで、部屋を暖める。
4. 子供を正しい道へ導く。
5. 態度を改める。
6. 税金を免れる。
7. 本を著す。
8. 瞬く間に終わってしまった。
9. 入学して以来、その学生は一度も姿を現さない。
10. 一万円で生活のすべてを賄う。

第3日目

1. 義務を怠る。
2. 人を陥れる。
3. 人々を脅かす兵器。
4. 輝く未来。
5. 実験を試みる。
6. 光を遮る。
7. 現役を退く。
8. 嘘をついて唆す。
9. よい香りが漂う。

第4日目

1. 味を調える。
2. 財産を蓄える。
3. 子供の時の懐かしい思い出。
4. 対戦相手を侮って試合に負けた。
5. 偽りの善意を偽善という。
6. 注意を促す。
7. 決意を翻す。
8. 賢い方法を取る。
9. 従来の常識を覆す。
10. 悪臭が漂う。

第5日目

1. 犯罪者に慰めの言葉はあるか。
2. 政治家を志して東大に進学した。
3. 新しい任地へ赴く。
4. 失礼な言葉を慎む。
5. 醜い姿を見せたくない。
6. 甚だしい誤りを犯す。
7. 漢字の傍らにひらがなを書く。
8. 厳かな儀式。
9. 麗しい黒髪。
10. 勉強を妨げるノイズ。

第6日目

1. すべてを一万円で賄うのは難しい。
2. 合格して喜んだ。
3. 思考を妨げる音楽。
4. 強い風と雪を伴う冬の天気。
5. この花からは芳しい香りがする。
6. 服が破れたので、繕ってもらった。
7. 尊い命を失う。
8. 家賃が滞ってしまった。
9. 過去の自分を顧みる。
10. その理由の正当性を疑う。

第7日目

1. 山の頂に到着する。
2. 自分で自分を戒める。
3. 不足を補う。
4. 体力が衰える。
5. 栄養が偏る。
6. 裁判の判決が覆った。
7. 弁護士を志した。
8. 圧政に虐げられた。
9. 考え方が幼い。
10. 鋭い指摘を受ける。

第8日目

1. 依頼を断る。
2. お亡くなりになった方々を弔う儀式
3. 大勢の人の前で、辱められた。
4. 甚だしい誤りの数々を犯してしまった。
5. 旗を翻す。
6. 日本で珍しい鳥を見た。
7. 罪を償う。
8. 世の中驚くことばかり！
9. 首相は潔く身を引くべきだ。
10. 先生に来週の手配を伺っておきます。

B.2 チェック・シート

訓読みテスト 1-10

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

1. 銀行は信用を商う商売だ。
2. 今月の国立博物館の催し物はミレー展だ。
3. 名前の傍らには読み仮名を振ってください。
4. お肌に潤いを与える化粧水を使っている。
5. 父は広島で農業を営んでいる。
6. 国を訴えて損害賠償を求めた。
7. 祖父を敬う心。
8. 来年の運勢を占う。
9. 簡単な装置を携えて現地へ出発した。
10. 犬と戯れて一日中過ごした。

訓読みテスト 1-10

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

1. 銀行は信用を商う商売だ。
2. 今月の国立博物館の催し物はミレー展だ。
3. 名前の傍らには読み仮名を振ってください。
4. お肌に潤いを与える化粧水を使っている。
5. 父は広島で農業を営んでいる。
6. 国を訴えて損害賠償を求めた。
7. 祖父を敬う心。
8. 来年の運勢を占う。
9. 簡単な装置を携えて現地へ出発した。
10. 犬と戯れて一日中過ごした。

訓読みテスト 11-20

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

11. 昨夜の食事を温めて食べる。
12. 重い病気を患う。
13. 寒いのでエアコンで、部屋を暖める。
14. 子供を正しい道へ導く。
15. 態度を改める。
16. 税金を免れる。
17. 本を置く。
18. 瞬く間に終わってしまった。
19. 入学して以来、その学生は一度も姿を現さない。
20. 一万年で生活のすべてを賄う。

訓読みテスト 11-20

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

11. 昨夜の食事を温めて食べる。
12. 重い病気を患う。
13. 寒いのでエアコンで、部屋を暖める。
14. 子供を正しい道へ導く。
15. 態度を改める。
16. 税金を免れる。
17. 本を置く。
18. 瞬く間に終わってしまった。
19. 入学して以来、その学生は一度も姿を現さない。
20. 一万年で生活のすべてを賄う。

訓読みテスト 21-30

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

21. □ 将来を占う。
22. □ 義務を怠る。
23. □ 人を墮れる。
24. □ 人々を疊かす兵器。
25. □ 輝く未来。
26. □ 実験を試みる。
27. □ 光を遮る。
28. □ 現役を退く。
29. □ 嘘をついて嘘す。
30. □ よい香りが漂う。

訓読みテスト 21-30

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

21. □ 将来を占う。
22. □ 義務を怠る。
23. □ 人を墮れる。
24. □ 人々を疊かす兵器。
25. □ 輝く未来。
26. □ 実験を試みる。
27. □ 光を遮る。
28. □ 現役を退く。
29. □ 嘘をついて嘘す。
30. □ よい香りが漂う。

訓読みテスト 31-40

訓読みテスト 31-40

クラス _____ なまえ _____

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

31. □ 味を調える。

31. □ 味を調える。

32. □ 財産を蓄える。

32. □ 財産を蓄える。

33. □ 子供の時の懐かしい思い出。

33. □ 子供の時の懐かしい思い出。

34. □ 対戦相手を侮って試合に負けた。

34. □ 対戦相手を侮って試合に負けた。

35. □ 偽りの善意を偽善という。

35. □ 偽りの善意を偽善という。

36. □ 注意を促す。

36. □ 注意を促す。

37. □ 決意を翻す。

37. □ 決意を翻す。

38. □ 賢い方法を取る。

38. □ 賢い方法を取る。

39. □ 従来の常識を覆す。

39. □ 従来の常識を覆す。

40. □ 悪臭が漂う。

40. □ 悪臭が漂う。

訓読みテスト 41-50

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

41. □ 犯罪者に慰めの言葉はあるか。
42. □ 政治家を志して東大に進学した。
43. □ 新しい任地へ赴く。
44. □ 失礼な言葉を慥む。
45. □ 醜い姿を見せたくない。
46. □ 甚だしい誤りを犯す。
47. □ 漢字の傍らにひらがなを書く。
48. □ 厳かな儀式。
49. □ 麗しい黒髪。
50. □ 勉強を妨げるノイズ。

訓読みテスト 41-50

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

41. □ 犯罪者に慰めの言葉はあるか。
42. □ 政治家を志して東大に進学した。
43. □ 新しい任地へ赴く。
44. □ 失礼な言葉を慥む。
45. □ 醜い姿を見せたくない。
46. □ 甚だしい誤りを犯す。
47. □ 漢字の傍らにひらがなを書く。
48. □ 厳かな儀式。
49. □ 麗しい黒髪。
50. □ 勉強を妨げるノイズ。

訓読みテスト 51-60

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

51. □ すべてを一万円で賄うのは難しい。
52. □ 合格して喜んだ。
53. □ 思考を妨げる音楽。
54. □ 強い風と雪を伴う冬の天気。
55. □ この花からは差しい香りがする。
56. □ 服が破れたので、繕ってもらった。
57. □ 尊い命を失う。
58. □ 家賃が滞ってしまった。
59. □ 過去の自分を顧みる。
60. □ その理由の正当性を疑う。

訓読みテスト 51-60

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

51. □ すべてを一万円で賄うのは難しい。
52. □ 合格して喜んだ。
53. □ 思考を妨げる音楽。
54. □ 強い風と雪を伴う冬の天気。
55. □ この花からは差しい香りがする。
56. □ 服が破れたので、繕ってもらった。
57. □ 尊い命を失う。
58. □ 家賃が滞ってしまった。
59. □ 過去の自分を顧みる。
60. □ その理由の正当性を疑う。

訓読みテスト 61-70

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

61. □ 山の頂に到着する。
62. □ 自分で自分を戒める。
63. □ 不足を補う。
64. □ 体力が衰える。
65. □ 栄養が偏る。
66. □ 裁判の判決が覆った。
67. □ 弁護士を志した。
68. □ 圧政に虐げられた。
69. □ 考え方が迥い。
70. □ 鋭い指摘を受ける。

訓読みテスト 61-70

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

61. □ 山の頂に到着する。
62. □ 自分で自分を戒める。
63. □ 不足を補う。
64. □ 体力が衰える。
65. □ 栄養が偏る。
66. □ 裁判の判決が覆った。
67. □ 弁護士を志した。
68. □ 圧政に虐げられた。
69. □ 考え方が迥い。
70. □ 鋭い指摘を受ける。

訓読みテスト 71-80

訓読みテスト 71-80

クラス _____ なまえ _____

クラス _____ なまえ _____

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

■ 下線の漢字の読みを書きなさい。

71. 依頼を断る。71. 依頼を断る。72. お亡くなりになった方々を弔う儀式72. お亡くなりになった方々を弔う儀式73. 大勢の人の前で、辱められた。73. 大勢の人の前で、辱められた。74. 甚だしい誤りの数々を犯してしまった。74. 甚だしい誤りの数々を犯してしまった。75. 旗を翻す。75. 旗を翻す。76. 日本で珍しい鳥を見た。76. 日本で珍しい鳥を見た。77. 罪を償う。77. 罪を償う。78. 世の中驚くことばかり！78. 世の中驚くことばかり！79. 首相は潔く身を引くべきだ。79. 首相は潔く身を引くべきだ。80. 先生に来週の予定を伺っておきます。80. 先生に来週の予定を伺っておきます。

訓読みテスト

クラス_____なまえ_____

■下線部分の漢字の読み方を書きなさい。

1. 銀行は信用を商う商売だ。
2. 名前の傍らには読み仮名を振ってください。
3. 父は広島で農業を営んでいる。
4. 国を訴えて損害賠償を求めた。
5. 来年の運勢を占う。
6. 簡単な装置を携えて現地へ出発した。
7. 重い病気を患う。
8. 寒いのでエアコンで、部屋を暖める。
9. 子供を正しい道へ導く。
10. 税金を免れる。
11. 瞬く間に終わってしまった。
12. 一万円で生活のすべてを賄う。
13. 義務を怠る。
14. 人を陥れる。
15. 人々を脅かす兵器。
16. 輝く未来。
17. 実験を試みる。
18. 光を遮る。
19. 嘘について唆す。
20. よい香りが漂う。
21. 味を調える。
22. 財産を蓄える。
23. 対戦相手を侮って試合に負けた。

24. 偽りの善意を偽善という。
25. 注意を促す。
26. 賢い方法を取る。
27. 従来の常識を覆す。
28. 犯罪者に慰めの言葉はあるか。
29. 新しい任地へ赴く。
30. 失礼な言葉を慎む。
31. 醜い姿を見せたくない。
32. 甚だしい誤りを犯す。
33. 厳かな儀式。
34. この花からは芳しい香りがする。
35. 服が破れたので、繕ってもらった。
36. 尊い命を失う。
37. 家賃が滞ってしまった。
38. 過去の自分を顧みる。
39. その理由の正当性を疑う。
40. 山の頂に到着する。
41. 自分で自分を戒める。
42. 不足を補う。
43. 体力が衰える。
44. 栄養が偏る。
45. 弁護士を志した。
46. 圧政に虐げられた。
47. お亡くなりになった方々を弔う儀式。
48. 大勢の人の前で、辱められた。
49. 罪を償う。
50. 首相は潔く身を引くべきだ。

裏表紙について



写真の日時計にはラテン語で“Carpe Diem”（カルペ・ディアム）と彫ってあります。英語では“Seize the day”、日本語では「その日を摘め」と訳されています。そこには「その日を楽しみ、精一杯いきること」という意味があります。紀元前1世紀の古代ローマの詩人ホラティウスの詩に登場する句で、映画“Dead Poets Society”（1989年、邦題「いまを生きる」ロビン・ウィリアムズ主演）にも出てきます。



クイントゥス・ホラティウス・フラックス
Quintus Horatius Flaccus
BC.65.12.8–BC.8.11.27
古代ローマ時代の南イタリアの詩人

Ten Sentences A Day for Eight Weeks
Dictation Everyday
Volume 3

2019年10月27日 第1版

著者: 山元啓史

©2018, Hilofumi Yamamoto



CARPE DIEM

